

# Libra | on

vol. 32

<http://www.libra-sc.jp>

りぶらいおん

## 特集：りぶらにおける大藏流狂言の1年

① お稽古 ② 調べる学習会 ③ 教室・鑑賞会



- りぶら中央図書館情報
- 私の一冊 vol.27
- 市民活動団体紹介 りぶらジャズオーケストラ Jr. 岡崎 Beazz  
「あ・そ・ぼ」親子サークル
- 子ども美術博物館と図書館と学校読み聞かせボランティアとの連携
- 外国人が日本語の歌を歌うのど自慢大会 vol.4 結果発表
- りぶらの生涯学習ガイド 3月・4月



# 大人になっても、熱くなりたい!!

「りぶら狂言お稽古」に参加して：川越麻友美

昨年の7月から、毎月第2・第4日曜日の午後、りぶらや地域交流センターの和室を使って、狂言のお稽古をしてきました。「お稽古」と言っても、堅苦しいものではありません。練習の前後や合間には、皆で持ち寄ったお菓子などを食べながら、おしゃべりをしたり和気藹々と、ゆったりとした雰囲気です。



## 狂言を習おうと思ったわけ

もともと狂言を観るのが大好きで、名古屋の能楽堂などによく出かけていました。狂言にはいくつかの決まり文句があるのですが、そのテンポの良さが好きで、自分でも言ってみたいと思っていました。ですが、近隣で狂言を習えるところはなかなか見つからず、見つかったとしても、参加できるのは子供だけということで、憧れだけを抱いたまま年月が過ぎていました。

そんな中、りぶらで大人でも参加できる狂言のお稽古が始まるということを知り、受付が始まるや否や、すぐさま申し込みをしていました。

## “狂言”は「難しい」？

よく、「能」と同じものと勘違いされることが多く、難しいものと思われがちですが、能とは異なり、狂言は単純な笑い話がほとんどです。ケチな主人をからかって面白いがる家来の話や、盗みに入った家で家主に見つかり、とっさに動物の物真似をして逃げようとするも見破られ、逆に家主からかわられて慌てて逃げ出す男の話など、笑いがいっぱいです。

せりふも、語尾に「〜でござる」や、「〜しようと思わず」が付くくらいで、現代の言葉に近いものが多いのです。

## こんな参加者が

生徒は今のところ私の他に、年配の女性1人と中年の男性1人の合計3人です。まだ、『狂言』というものがあまり知られていないためだと思いますが、これから仲間が増えていってほしいところです。

先生は、竹内 寛(ゆたか)先生です。お稽古のたびに、奈良から岡崎へ通って下さっています。大藏流の先代宗家の内弟子に師事し、ご自身でも「奈良篠基会」という狂言会を主宰されています。お話ししてみるととても気さくな方で、海外公演での裏話や、舞台でのハプニングなども面白く聞かせていただきました。

## こんなお稽古を

新しい演目を習うときは、まず台本が配られ、先生によって配役が決められます。そうしたらすぐに、台本の読み込みです。

先生がせりふを区切りながら読んで下さるので、それを私達がおうむ返しにくり返して、読み仮名や発音・イントネーションなどを台本に書きこんでゆきます。初めはシワひとつ無いきれいな台本ですが、あっという間に書き込みだらけの折リジワだらけになります。

せりふを読む上で、意外な難しさがありました。私たちの習っている大藏流は関西が拠点であるため、イントネーションが関



西風であることです。本来はきちんとした法則があるそうですが、先生は、「あまり気にせずに、大きな声を出すことを一番にすれば良いですよ」とおっしゃいます。とはいえ、やはり“大藏流らしさ”を出したいので、生徒たちはできるだけ先生の抑揚に近づけようと一生懸命です。もちろん稽古の場だけで覚えるのは難しいので、いつの間にかみんな、ボイスレコーダーを持ち込んで録音するようになりました。

私の場合は、それを通勤の車の中でいつも聞いています。何かのコマーシャルのように、『聞き流すだけ』では言うようにはなれませんが、何回も聞いてると、それなりにパターンがつかめてきて、自然にせりふが口をついて出るようになってきました。やはり好きな歌を覚えるときのように、好きなせりふから覚えてゆくことが自然な成り行きでした。

おおよそせりふが言えるようになってきたら、「立ち稽古」といって、いよいよ動きながらの稽古に入ります。こればかりは先生の後に付いて回って、その場で記憶に残すしかないので、本当に難しいと思うときもありました。立ったりしゃがんだりを何回も繰り返したり、舞台の端から端へ、小走りに走ってはまた戻ったりと、台本だけを読んでいた時には思いもかけなかった大変さです。

ともあれ、動き始めると役がひととき生き生きとしてくるので、愛着が湧いてきます。そして時に、金・銀の扇を広げて素早く舞い、格好良い決めポーズで止まるという場面があったりすると、早くやってみたくります。



こんなときは、生徒が少人数でありがたいと思います。というのは、お稽古がほとんどマンツーマンのような状態になっているので、分からないところや苦手なところがあっても、気軽に質問や繰返しをさせていただけるからです。

先生の台詞を繰り返し、先生の後について動いていると、時間が経つのがあっという間に過ぎていきます。慣れない言葉をしゃべりながら慣れない動きをしているため、気がつくと背中には汗がびっしょり。足は筋肉痛で震えていて、日頃の運動不足を痛感することもあります。

それでも、夢中になって何かに熱中するというのはとても充実感があり、楽しいものです。悩みごとを抱えていても、お稽古に行けば、頭の中はすぐに狂言のことでいっぱいになり、終わった後には「まあ、なんとかなるよね」と、前向きな気持ちにさえなれました。

### りぶらまつりでの発表会

発表会が近付くと、先生も生徒も熱が入り、直前期には半日の練習日では足りず、先生にお願いして丸1日のお稽古も何回かしました。そして本番では、プロの方々が使っている装束を、一式お借りすることができました。もちろん、自分で着付けはできないため、共演して下さるプロの方々に着付けていただくのですが、これまでは観客席で見ることしかできなかった装束を身に着けられたので、とても嬉しかったです。



とはいえ、何度も練習をしていますが、やはり観る人がいるというのはかなり緊張しました。ともかくも、動きを間違えないように、せりふを忘れないように、相方への動きにタイミングを合わせてと、必死に

演じていて、実はどう演じたかあまり覚えていません。せりふや動作で笑いをとるべきところもあつたはずなのですが、お客さんの反応もよく見えていない状態でした。



なんとか無事に舞台を終え、袖に引込んだ時は、思わず「ふう〜」と息が出てしまいました。その後、じわじわどやりきった! という達成感が湧いてきました。それどころか、あっという間に終わってしまったことが物足りなく思え、装束を脱ぐのが寂しくなつたくらいです。

控室への帰り道に、先生から「よう、できたやん」とのお言葉をいただいたときは、「やった〜!」と思わずガッツポーズをしました。後で、観に来ていた両親に聞いたところ、お客さんは、笑ってほしい場所ではちゃんと笑ってくれていたそうで、それも嬉しかったです。



### 「狂言」の魅力

自分のせりふやそのイントネーションを覚え、動作を覚え、更にはお互いに相方のせりふや動きまで覚えたいうえで、自分が上手く合わせるようにする、ということは本当に大変です。ですが、みんなで一生懸命練習して、1本のストーリーが出来上がった時の感動は言葉になりません。

もちろんまだまだ、動作がぎこちないとか、せりふが上手く言えていない、など

といった事はありますが、逆にそれがあつたからこそ、「次はこれを頑張ろう!」「今度はあれもできるようにになりたい!」という意欲が湧いてきて、すっかりやみつきになってしまいました。



### 今後の予定

2月22日にりぶらホールにおいて、竹内先生方や、東京・京都からのプロの方々がお集まり下さり、生徒の追加募集を兼ねた観賞会があります。私たちも少しだけ出演させていただくのですが、今回は脇役の、いたずら好きなキノコの精を面白おかしく演じる予定です。

5月には、先生の主宰する奈良篠基会の能舞台での発表があります。大藏流のお膝元で、しかも、初めての能舞台での発表です。みんなちょっと緊張しながら、でも、わくわくしながら、また新しい演目のお稽古に励んでいます。

体を動かして、頭を使って、そして仲間と感動や充実感を共有する、最近こんな体験をしていないと思う方、やってみようかなと思われる方は、ぜひりぶらの狂言お稽古にお越しください。見学だけでも大歓迎です。

優しい先生と楽しい仲間、そして、美味しいお茶とお菓子が、揃ってみなさまをお待ちしております。





# 「狂言」調べる学習会

## 第17回「図書館を使った調べる学習コンクール」応募結果



りぶらサポータークラブは、「岡崎市図書館交流プラザ：りぶら」の施設活用と、利用者の交流と生涯学習の発展に寄与する事業の企画運営をしています。りぶら活用事業として、昨年3月31日（日）に大藏流狂言「りぶら狂言教室・狂言鑑賞会」が開催されたのを機に、図書館の高度利用を進める事業部会である「岡崎図書館未来企画」において、片岡則夫先生の「情報大航海術」を参考に、「狂言」についての調べる学習会を以下のように開催してきました。

- 2月17日（日）第1回「情報大航海術について」
  - ・「情報大航海術」とは
  - ・講座の目的と目標
  - ・竹内寛（たけうちゆたか）氏のお話とインタビュー
  - ・チャート図をつくる
- 3月17日（日）第2回「テーマを決める」
- 3月31日（日）狂言勉強会・鑑賞会
- 4月5日（金）春日大社水谷神社奉納狂言見学
- 5月19日（日）第3回「レポートの書き方」
- 6月23日（日）経過報告・情報交換
- 7月28日（日）第4回「まとめ」「発表の仕方」
- 8月25日（日）発表（図書館まつり）
- 10月～11月 まとめ集作成

「狂言」をテーマに進めた調べる学習会は、竹内先生の学習会への参加も大きな一助となり、それぞれに関心のある方向を定めて掘り下げていくことができました。また、「図書館まつり」での発表という機会も得られ、「狂言」への関心をより高めることができました。「りぶら」が、図書館を核にした生涯学習施設であることを、最大に活用できた企画になったと思います。

参加者は、初回の13名から座礁や遭難者も出て、「図書館まつり」での発表者が3名、最終的なレポート作成者が4名となり、「まとめ集」には初期参加と途中参加の各1名に感想を書いていただくことになりました。最終目標である図書館振興財団主催の第17回「図書館を使った調べる学習コンクール」への応募は、個々のレポートとまとめ集を対象として応募し、右の結果を得ることができました。

岡崎図書館未来企画：戸松恵美

### 「狂言」調べる学習会 まとめ集



平成25年度  
りぶらサポータークラブ：岡崎図書館未来企画



#### 【奨励賞：大人の部】

能舞台 — 無限大の空間！ — 大西美和  
大藏流名寄一覧作成でわかったこと 杉浦仁美

#### 【佳作：大人の部】

『狂言』調べる学習会 渥美 栄  
狂言は日本最古の会話劇  
— ひょっとして三河弁？ & オノマトペ — 杉浦千秋  
『狂言』調べる学習会」に参加して 鶴田由喜枝  
狂言歴史調べ「狂言の未来は前途洋々か？」 前川正博

#### 【佳作：図書館を使った調べる学習活動の部】

「狂言」調べる学習会まとめ集  
りぶらサポータークラブ 岡崎図書館未来企画

※ 参考：図書館振興財団ホームページ  
<https://www.toshokan.or.jp/>



## 第2回大藏流狂言 「りぶら狂言教室・狂言鑑賞会」開催報告



昨年の公演に続き、「奈良篠基会（ならしのきかい）」の竹内寛氏のプロデュースによる「大藏流狂言教室・鑑賞会」が、去る2月22日（土）に「りぶらホール」において開催されました。

竹内氏と『寝音曲』を演じられた茂山良暢氏は、京都在住の狂言方大藏流能楽師四世茂山忠三郎の長男。1986年（4歳）で『伊呂波』のシテで初舞台を踏み、外公演にも多数参加。オーケストラなど他ジャンルとのコラボ

レーションも多く、古典芸能における敷居の固定観念を外すべく日々活動されています（<http://chuzaburo.com/profile/>）。

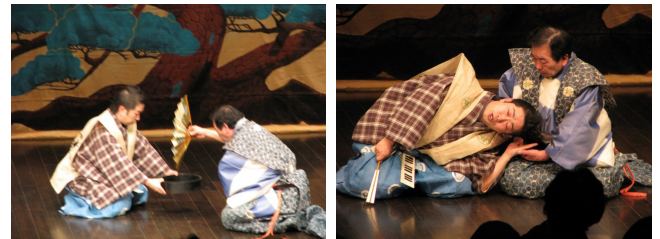
『菌』の山伏を演じられた大藏基誠氏は東京在住で、25世大藏彌太郎の次男、祖父の彌右衛門、父の彌太郎に師事し、5歳の時『以呂波』にて初舞台。能楽堂での公演はもちろん日本各地での学校狂言や海外公演、子供達にわかりやすい狂言教室・養護施設でのボランティア活動と幅広く狂言の発展、能楽界の発展に意欲的に取り組んでいらっしゃいます（<http://www.motonari.jp/profile/>）。今回の公演では、ご子息の康誠君も菌（くさびら）のキノコ役で出演されました。また、その『菌』には、奈良の竹内氏のお弟子さん2名と、昨年からはまった岡崎の狂言教室のお弟子さん2名、そして岡崎 miso 娘の4名もキノコ役で出演！大いに舞台を沸かせてくれました。

2つの演目のあとは、茂山良暢氏と大藏基誠氏の「笑いま専科」。そのタイトルの通り、「この時間、丸投げです」という笑いから始まりましたが、写真・動画撮影に関してシビアなお願がありました。それは、「狂言」が口承（口伝）芸能だからということで、動画で伝えるものではないということでした。会場からのいろいろな質問に、お二人の掛け合い漫才的なやり取りで丁寧に答えていただき、最後は、全員の「わっはっは〜」の笑いで会を終了しました。

今回、リハーサルから見学させていただき、一つ感じたことがあります。リハーサルの中でも、竹内氏、良暢氏、基誠氏のやり取りにはツッコミとオチとダジャレがあり、とても楽しいものでした。ところが、演じる段になると真剣そのもの。シナリオのある「狂言」の舞台と、シナリオのない「笑いま専科」のギャップです。日常的に「笑い」の中においてこそその舞台なのかなと思いました。

大藏基誠氏はオフィシャルブログで、「岡崎、最高～ いや～岡崎の人は温かい！！ いつも気持ち良く舞台に立たせてもらってます（≧▽≦）」と書いてくださいました（<http://ameblo.jp/motonari-ohkura/entry-11779241653.html>）。

いや～、今回の舞台も、最高でした！（戸松）





## りぶら中央図書館情報

### 外国語雑誌・新聞を移動しました

12月より、下記の外国語雑誌・新聞をポピュラーライブラリーの多文化コーナーから新聞・雑誌コーナーに移動しました。

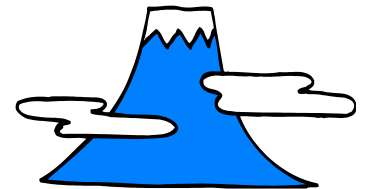
外国語雑誌		外国語新聞	
タイトル	言語	タイトル	言語
Claudia	ポルトガル語	The Japan Times	英語
TIME	英語	The Japan News	英語
中国婦女	中国語	人民日報	中国語
NATIONAL GEOGRAPHIC MAGAZINE	英語	Nhan Dan	ベトナム語
Business Week	英語	留学生新聞	中国語
Hir@gana Times (ひらがなタイムズ)	英語		
V e j a	ポルトガル語		
Vogue US EDITION	英語		



外国の方のみでなく、外国語を勉強される方にもご活用いただけるものと思います。今までご利用のなかった方も、これを機にぜひご利用ください。

### レファレンス事例集

寒さも和らぎちょっとおでかけしたくなるとき、気軽に登れる地元の低山は、心も体も元気にしてくれます。その上、富士山が見えたらちょっと得した気分になれそうです（冬の空気が澄んだ時期のほうが「見える」確率もあがるようです）。



質 問	愛知県内、愛知県近隣で富士山の見えるところを知りたい。
プロセス	「富士山」が見える登山のガイドブックはあるが、愛知県の山となるとガイドブックにはあまり記載がない。愛知県の山のガイドブックの文面より探してみる。
回 答	愛知県の山のガイドブックより、「富士が見える」と記載のある資料を紹介。 【資料1】本宮山、吉祥山、大山 【資料2】蔵王山、本宮山、吉祥山、富幕山～尉ヶ峰、神石山、白鳥山～大峠 【資料3】吉祥山、富士見岩、蔵王山
キーワード	「愛知県」「山」「登山」「富士山」「富士」
参考資料	【資料1】『愛知県の山』日本山岳会東海支部／著 山と溪谷社 2006年刊 A 290 ア 【資料2】『愛知県の山』三森 嘉久雄／著 岳洋社 1992年刊 A 290 ア 【資料3】『新・こんなに楽しい愛知の130山』あつた勤労者山岳会／著 風媒社 2003年刊 A290 コ



## 岡崎むかしの活動①「主任専門員による解説」

むかし館では企画展示の他にも様々な活動をしています。今回は、小学校のむかし館見学の様子をお伝えします。

3学期に入る頃、小学3年生は「かわってきた人びとの暮らし」について学びます。家や学校にある古い道具などについて調べ、その道具を使っていた頃の暮らしの様子を考えます。そうした学習の中で、1～2月は多くの学校が岡崎むかし館へ見学に訪れます。学校の希望に応じて、野本むかし館主任専門員が、昭和10年代と30年代の暮らしを比較して見ることでできる回転ステージを使った授業を行います。子どもたちは話を一生懸命に聞きながら、メモやスケッチをしていきます。中には、見学後に家族で再度訪れてくれる子や、昔の暮らしをさらに調べるために、子ども図書室に来てくれる子もいます。

むかし館見学をとおして、興味関心が広がり、リぶらがより身近な施設になればと思います。 担当：中央図書館企画班



## 私の一冊 vol.27

### 「うまくいかない自分から抜け出す方法」



大川内麻里：著  
鷲津秀樹：監修  
かんき出版

フラワーアレンジメント、ゴルフ、デザイン書道、乗馬、フラ&タヒチアンダンス、デコレーションアート、着付、テーブルマナー、ウォーキング、カクテル、アロママッサージ、カラーセラピーなど、家でじっとしていることが苦手な私は、今まで興味の赴くままに、たくさんの習い事をしてきました。

そんな中で、唯一お勉強系の講座で2クール目まで受講しようと思ったのが、心理学の“交流分析”の手法を学ぶ講座でした。そこで先生に勧められて読んでみたのが、この『うまくいかない自分から抜け出す方法』です。

仕事柄、たくさんの市民の方々と接する機会が多いので、お話をお聞きしても、時にはきちんと理解することができなかつたり、自分の伝えたいことを上手に説明することができなかつたりします。職場の窓口での手続きや電話でお話するわずかな時間ですが、悩むことも多かったです。

著者は、「同じミスを繰り返してしまう。うだうだ悩み迷う。すぐにテンパる。いつも後味悪い会話で終わる。仲良くしたいのについケンカ腰に」などの“心のクセ”が分かれば、毎日がするっと変わり“うまくいかない自分”から抜け出す

ことができると思っています。

まずは自分を知ること。“交流分析”の手法で心理テストをしながら、“エゴグラム”を描いて自分の性格のパターンを調べます。人の心のなかには5つの自分が居て、そのなかのどの性格が強いかがわかるそうです。

次に、対人関係を良くするコツを抑えます。自分のときと同じように、接する相手の行動や口癖から5パターンのどの性格が強いのかを想像し、対処法を実践することで、衝突したり気持ちがすれ違わないように、対人関係を改善していきます。そして考え方のクセを変えることで、ありのままの自分を受け止め、負の“バッドスパイラル”から抜け出し、ポジネガシンキングで人生を好転させることができる、と書かれています。

また、「世の中には、①がんばったら何とかなること、②がんばったら何とかならないかわからないこと、③がんばっても何ともならないことの3つがあります」と。

世の中は、③のがんばっても何ともならないことのほうが多いように思いますが、そんなときにくじけてしまわないように、ポジネガシンキングです。それには、①あきらめる、②別の目標を作る、



近藤 貴子（こんどう たかこ）

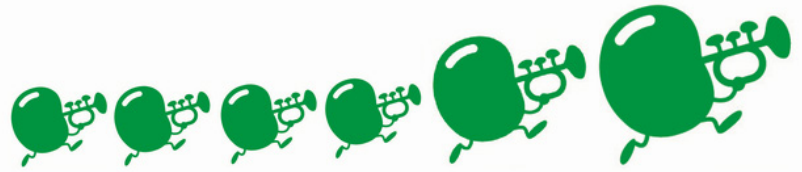
リぶら2階の文化活動推進課活動支援班に勤務しています。活動支援班は、生涯学習の振興・市民センターに関すること・市職員出前講座に関すること・生涯学習活動市民講師の登録・紹介・市民活動団体との連絡調整・地域交流センターとの連絡調整などの事務を行っています。

という2つの方法があります。①のあきらめるは、消極的なようで実は勇気がいること。②の別の目標を作るは、逃げているようで実は大変な作業だということです。「あきらめきれないから頑張るほうが本当は楽な方法」だということに、驚きながらも納得してしまいました。

3月・4月は、別れと出会いの季節です。進学・就職・お引越しなど、新しい環境で新たな人間関係を築いてかれる方も多いと思います。そんなときはぜひこの本を読んで、まずは自分をよく知ることから新しいスタートを切ってみてはいかがでしょうか。



## 「りぶらジャズオーケストラ Jr. 岡崎」



Beazz は、岡崎市が実施している「ジャズの街 岡崎」推進事業の一環として、ジャズ好きのジュニア（小学4年生～高校3年生）が、岡崎市図書館交流プラザ Libra（りぶら）に集まり、ジャズオーケストラ育成事業として平成21年10月10日に結成しました。

「Beazz」の愛称は、第1期生から案を出してもらい Beazz メンバーの皆で決定しました。意味は、Beans（豆、ソラマメなどの複数形）の語尾を、「Jazz」をイメージさせる「zz」に変え、メンバーをジャズ好きな元気な豆にたとえた名前です。日々成長していくメンバーにぴったりの愛称となっています。

Beazz の練習は、地元ジャズドラマーの佐野裕幸氏を筆頭に、各パート現役ジャズミュージシャンの講師により、月3回の指導を受けています。結成翌年の平成22年3月には、ファーストコンサートを実施しました。また同年に、ジャズ界のトップミュージシャンである日野皓正 (tp) や山下洋輔 (p) と共演。第4回の定期コンサートでは、日野皓正（作曲）、佐野裕幸（編曲）の Beazz オリジナル曲「Kosei Street」を初演しました。

近年の Beazz の活動は岡崎市だけにとどまらず、名古屋市を始め、平成24年9月には岡崎市と観光交流都市である金沢市へも出向き、「金沢 JAZZ STREET2012」への出演や、観光交流都市交流事業として、同世代のジュニア・ジャズ・オーケストラ「JAZZ-21」やキッズ・ジャズ・バンド「ONTANO」との交流コンサート「岡崎～金沢・空を翔る JAZZ」に出演するなど、活動の幅を広げています。また昨年10月には、スイスで活躍している同世代バンド「Swing Kids」との交流会にも参加し、演奏を通じた交流も行ってきました。

Beazz メンバーは、毎回限られた時間の中でジャズと真剣に取り組み、次世代が受け継いで繋げていってほしいスキルを、音やメンバーと一緒に演奏することなどから学び、ジャズのスタンダードナンバーを中心に日々練習しています。3月23日（日）には第5回定期コンサートが、岡崎市図書館交流プラザ Libra ホールで開催されます。現在この日に向けて気持ちも一つになり、練習に励んでいます。ぜひ、練習の成果をたくさんのお客さまに聴いていただけましたら幸いです。



第5回定期コンサート  
3/23（日）開演 15:00 開場 14:30  
場所：Libra ホール  
入場料：500円（全席自由）好評販売中！

問合せ先：岡崎市図書館交流プラザ (23-3100)  
文化活動推進課内 Beazz 事務局  
beazz@city.okazaki.aichi.jp

Beazz オフィシャルウェブサイト  
<http://www.city.okazaki.aichi.jp/libra/803/beazz.html>



# 「あ・そ・ぼ」親子サークル

「あ・そ・ぼ」は、岡崎市民活動の登録団体です。

音楽に合わせて体操したり、季節のあそびを楽しんだり、手あそびや絵本のよみかかせなど年齢に合ったあそびを取り入れて活動しています。

お母さんもお友だちの輪を広げながら、子育てを思いっきり楽しみましょう♪  
そして子ども同士、お母さん同士、また講師とも関わり合いながら、  
みんなで子どもたちの成長を見守りましょう。

9月のうんどう会、12月のクリスマス会は「あ・そ・ぼ」合同イベントも開催しています。



運動会



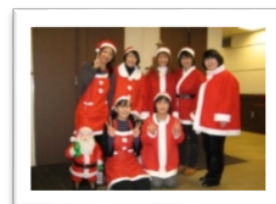
遠足



みんなであそぶとたのしいね



じょうずにできたかな？



まってるよ♪



子どもたちが大好きなワクワクするあそびやイベントを準備して、講師一同お待ちしております

「あ・そ・ぼ」サークル一覧				
サークル名	場 所	曜日	時 間	連絡先
げんきっ子	常磐学区市民ホーム	水	10:30~11:30	青木 090-8458-7027
ワい	井田学区子どもの家	木	10:30~11:30	
ぴいちゃん	大門学区市民ホーム	金	10:00~11:00	
ぺんぎんくらぶ	矢作北学区市民ホーム	月	10:10~11:30	井上 58-6343
こあらっくらぶ	三島学区子どもの家	火	10:30~11:30	
ふちほたる	生平学区市民ホーム	木	10:30~11:30	
にこにこくらぶ	緑丘学区子どもの家	金	10:30~11:30	
わくわくはあもこい	上地学区市民ホーム	水	10:00~11:00	山本 090-4262-5252
だご組	羽根学区子どもの家	木	10:30~11:30	
はっぴい〜	竜美丘学区子どもの家	水	10:30~11:30	三浦 090-9948-0231
はっぴい〜	山中学区子どもの家	火	10:30~11:30	
たいずちゃん	小豆坂学区市民ホーム	木	10:30~11:30	池井 71-0953
わくわくめろでい	岡崎学区子どもの家	金	10:30~11:30	

「あそぼ」代表：青木 090-8458-7027・ikt0917@i.softbank.jp



## 子ども美術博物館と図書館と 学校読み聞かせボランティアとの連携

12月21日から、子ども美術博物館で「葉祥明展」が開催されていました。葉祥明氏は1990年に「かぜとひょう」でポローニャ国際児童図書展グラフィック賞を受賞された方です。絵本を何冊も発表されている方で、図書館や読み聞かせをしている人にはおなじみの方。図書館には、開催の前日に来館され、子ども図書室の展示を見られ、色紙も書いていただいたそうです。

今回の展覧会では、絵本にちなんで子ども美術博物館職員から学校読み聞かせ交流会を通じて、各学校の読み聞かせボランティアグループへの参加要請がありました。以前から、機会あるごとに参加していた図書館の「お話し森 ころころくまさん」や、地元的美合小学校の「こあらグループ」以外にも、愛宕小学校「ハッピースマイルズ」、細川小学校「バムとケロの会」、六名小学校グループ、小豆坂小学校「がら

がらどん」、附属岡崎小学校図書クラブの5校が参加していただき、日曜日の午後1時半から、子ども美術博物館の玄関ホールで絵本を読んだり紙芝居をしていました。美術館を訪れた多くの親子連れが楽しんでいました。

職員の方が「多くの学校のボランティアグループが参加してくれてうれしい。各学校の方同士が見学し、技術を高めあえるし、また学校とは違い、いろいろな年齢の子が聞いているという意味でも勉強になるのでは」と言ってくれました。

岡崎の図書館と子ども美術博物館と、そして読み聞かせをしているボランティアが協働して盛り上げたイベントになりました。絵本やお話しの楽しさを伝えることができるこのような事業が、今後も続いていくことを期待しています。(山田)



平成26年度のりぶら講座は、

前期 4月～7月

中期 8月～11月

後期 12月～3月

りぶら講座をご案内する  
「まなびーばー」です。  
どうぞ、よろしく！

りぶらサポーターになって、  
一緒に「りぶら」を盛り上げよう！

【活動サポーター】

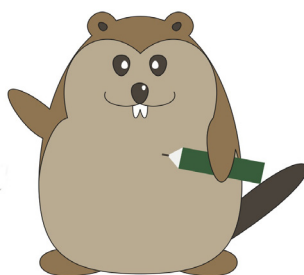
会費不要・登録のみ

【賛助サポーター】

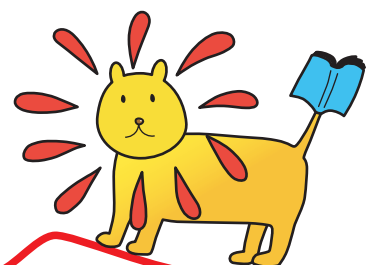
年間：1口2,000円から

随時、市民活動センターで

受付ています。



まなびーばー©LSC



りぶらいおん©LSC





# 外国人が日本語の歌を歌うのだ自慢大会 vol.4 結果発表

2月2日(日)、第4回目となる「外国人が日本語の歌を歌うのだ自慢大会」が開催されました。今回初めて募集人数を超える応募があり、多彩な歌声を披露していただきました。

開催前の説明会から出演者とスタッフ・ボランティアの交流は始まり、当日の控え室となった会議室101は、各国の言語が飛び交う社交場となりました。それぞれの思いで応募していただいた出演者の方々ですが、観客の皆様の応援にも盛り上がり、楽しんでいただけたようです。

この企画を通して、さらなる交流が生まれることを期待しています。

No.	出演者氏名	国籍	曲目	結果
1	ストーン・アナルイス	U.S.A	私だけに	参加賞
2	アーロン・サトリー	U.S.A	Shiny tale	参加賞
3	マーク・リー ルパリ・グブタ	イギリス インド	リンダリンダ	参加賞
4	ジャジェ	中国	会いたい	参加賞
5	コメスジョン	ブラジル	北の蛍	参加賞
6	北川モモエスザナ	ブラジル	好きな人	参加賞
7	ジョアカブラルダシルバ	ブラジル	しゃぼん玉	特別賞
8	北川タクミ ファビオ	ブラジル	愛の鎖 桜	入賞
9	山本マリナ	ブラジル	献身	参加賞
10	ロベルト・シゲノリ・コガ ロブソン・アラカキ	ブラジル ブラジル	サライ	参加賞
11	マリオイサオシロマ	ボリビア	ランナウェイ	参加賞
12	北川バネサ	ブラジル	あなたに逢いたくて	参加賞
13	タローアレキサンダー	U.S.A	有楽町で逢いましょう 港町浜町別れ町	入賞
14	ルイスフェルナンド	ブラジル	トンボ	参加賞
15	リュウカ	中国	未来へ	参加賞
16	ハンリー	中国	空港	参加賞
17	森口モニカ	フィリピン	珍島物語 for you	入賞
18	クリスチャン・バーク	U.S.A	宇宙戦艦ヤマト ジェットイカロス 無敵ロボ!	審査員賞
19	ゴトウウエメリン	フィリピン	ごめんね ベサメ・ムーチョ	優勝
20	シャアイチュ	台湾	さよならの夏	参加賞



← 優勝  
ゴトウ  
ウエメリンさん



審査員賞 →  
クリスチャン・  
バークさん

【司会】牧野順一

【審査員】 柏木典子 (岡崎音楽家協会代表)  
浅井寮子 (リバーシブル編集長)  
内田 明 (りぶらサポータークラブ副代表)  
木俣弘仁 (岡崎市文化芸術部長)  
藤野晋爾 (岡崎市市民協働推進課国際班 主任主査)

【ゲスト】 戸井カロリネ (前年度優勝者)

【賞品】 優勝者賞：自転車&りぶらグッズ  
審査員賞：オープントスター&りぶらグッズ  
入賞：図書券&りぶらグッズ  
特別賞：電気ケトル&りぶらグッズ  
参加賞：りぶらグッズ

【参加者】 出演者 20組 (22名) ゲスト 1名 審査員 5名  
司会者 1名 スタッフ 7名 ボランティア 12名  
職員 2名 来場者 192名 計 242名





# 3月・4月のりぶら生涯学習ガイド

催しの予定は、変更や申込受けを完了している場合があります。詳細は主催者へお問い合わせください。

日時	イベント名	料金	問合せ先
3/1 (土) 11:00～15:00	白珪茶会	300円	中根：28-3355
3/1 (土) 19:00～20:45	「デフレの正体」著者 藻谷浩介氏による講演	無料	岡崎市経済振興部商工労政課 23-6503
3/2・9 (日) 10:00～12:00	平成25年度男女共同参画講座「ココロの健康講座～ストレスとの上手な付き合い方～」	無料	岡崎市文化芸術部文化活動推進課 23-6222
3/2 (日) 14:00～16:00	ワールドレクチャー・外国を学ぶ(イギリス)	無料	りぶら国際交流センター 23-3148
3/6 (木) 15:00～16:30	キッズヨガ無料体験会	無料	AIKIDS 上田：090-4790-5563
3/7 (金) 18:30～20:30	顧客をつかむビジネスブログ活用～ブログ運営者のための集客できるブログ作成講座～	2,500円	岡崎ビジネスサポートセンター 26-2231
3/9・23 (日) ① 9:20～10:00 ② 10:15～10:55	キッズイングリッシュ「英語で遊びながら知育・体育」無料体験レッスン!	無料	箕浦：080-1551-1967
3/9 (日) 10:00～	海外よもやま話	無料	佐藤：58-6298
3/9 (日) ① 10:00～② 17:00～	岡崎生涯学習サークル「きらり」 「りぶら“健康と癒し”ワークショップ」	1,000円	箕浦：080-1551-1967
3/9 (日) 11:00～13:00	ワールドクッキング(ベトナム料理)	無料	りぶら国際交流センター 23-3148
3/13 (木)・14 (金)・16 (日) ① 10:00～11:00 ② 14:00～15:30	ふとん屋さん聞きたくなる寝具の話	無料	全国健康生活普及会 日本カイロプラクティック連合会 090-5873-0003(板倉)
3/14 (金) 18:30～	楊名時太極拳を楽しもう(初心者)		葵会 三輪：22-4758
3/15 (土) 10:00～12:00	平成25年度男女共同参画講座 「老後を幸せに生きるために～元気なうちに考える相続・贈与・遺言～」	無料	岡崎市文化活動推進課 23-6222
3/17 (月) 10:00～	子どもの心を受け止めるコミュニケーション	700円	ママユメ 若林：74-5069
3/21 (金) 9:30～12:00	岡崎市を紹介する講座「岡崎市ってこんなところ」	無料	岡崎市文化芸術部文化活動推進課 23-3110
3/23 (日) 10:00～12:00	りぶらいきものみつけ隊 自然観察会	初回500円	りぶらサポータークラブ 23-3114
3/23 (日) 15:00～17:00	りぶらジャズオーケストラ Jr. 岡崎 Beanzz 第5回定期コンサート	500円	図書館交流プラザ 23-3100
3/24・31 (月) ① 10:30～② 11:00～	ダンスでイメージできる英会話 ①小学1～3年生 ②年中・年長	1,000円	KIDS E 080-5105-9798
3/25 (火) 13:30～15:00	親子でキッズヨガ体験	親子1,000円	AIKIDS 上田：090-4790-5563
3/27 (木) ① 10:30～② 13:00～	①リトミック(1～3歳児) ②ベビーマッサージ&リトミック(0歳児)	500円	べるす～ず 村田：080-3661-5152
3/28 (金) 10:00～16:00	癒しの親子イベント(セラピー体験、クッキー作りなど)	要予約	虹のたね 峯多：080-4902-0358
3/29 (土) 14:00～16:00	岡崎市民公益活動助成金事業成果報告会	無料	岡崎市文化活動推進課 23-3100
3/31 (月) 10:00～	ベビーマッサージ体験レッスン	1,500円	2ヶ月～はいはい時期の赤ちゃん親子 中根：090-9900-7512
4/4 (金) 14:00～16:00	第19回地域市民セミナー「しゃべり場」 「テーマ」手軽に楽しむ「野菜づくり」	無料	市民のきもち研究会 090-8136-1680(森)
4/17 (木) ① 10:30～② 14:00～	シネマ・ド・りぶら上映会「バグダッド・カフェ」	無料	りぶらサポータークラブ 23-3114

日時	イベント名	問合せ先
月3回 金曜日 10:00～	はなみずきコーラス	アクア事務局：080-3615-1349
月4回 火曜日 10:00～11:30	楊名時 八段錦太極拳	村松：0564-58-3396 / 090-6802-9704
毎週木曜日 9:45～11:45	気功太極拳	岡崎鶴の会 山口：21-1658
毎月第2金曜日 10:00～14:00	地域市民セミナー ひざ掛けづくり	市民のきもち研究会 森：090-8136-1680
4月～9月の第1火曜日 15:00～	読書の仲間を通して自分の「ココロの盲点」を探す	水谷：64-0338
4月～翌年3月金・土	セラの英会話講座(40回分 28,000円)	セラ・リネカー：080-5296-3386(申3/16まで)
親子ヨガ＝第1・3木曜日(① 9:30～② 11:00～)、ベリーダンス＝毎週木曜日(① 11:00～② 14:30～)、キッズベリーダンス＝毎週月曜日(17:30～)、男ヨガ＝毎週木曜日(19:30～)、1回750円～。		オージャスクラブ 松崎：080-5128-0483

Libra I on vol.32 2014/3/1 発行 2008/11/1 創刊 ◆編集・発行：りぶらサポータークラブ  
〒444-0059 岡崎市康生通西4丁目71番地 岡崎市図書館交流プラザ市民活動センター内  
TEL/0564-23-3114 FAX/0564-23-3142 info@libra-sc.jp http://www.libra-sc.jp

そうだ！りぶらをサポートしよう！  
(1)活動サポーター(登録のみ)  
(2)賛助サポーター(年会費)2,000円